

平成 27 年度 第 5 4 回 全国七大学総合体育大会 ヨット競技

大会期日：平成 27 年 7 月 3 日（金）～平成 27 年 7 月 5 日（日）

開催地：七ヶ浜町花渚浜（〒985-0802 宮城県七ヶ浜町吉田浜字浜屋敷 61 番 2 号）

主催：北海道大学体育会、東北大学学友会体育部、東京大学運動会、名古屋大学体育会、京都大学体育会、大阪大学体育会、九州大学体育総部

主管：東北大学学友会ヨット部

協力：（特非）宮城県セーリング連盟

特別協賛：一般社団法人 学士会

レース公示

1. 規則

1.1 本大会には『セーリング競技規則 2013-2016（以下「RRS」という）』に定義された規則を適用する。ただし、帆走指示書で RRS の一部を変更する。

1.2 水上にいる間、衣服または個人装備を一時的に替えたり整えたりする間を除き、競技者は個人用浮揚用具を着用していなければならない。ウェット・スーツとドライ・スーツは個人用浮揚用具ではない。この項は、RRS40 及び第 4 章前文を変更している。

1.3 RRS 付則 D は適用しない。

1.4 RRS41 に以下を追加する。

『(e) 自チームの他艇からの援助。』

1.5 RRS62.1 (b) の末尾に以下を追加する。

『ただし、相手艇または船舶が自チームの艇または自チームの支援艇・応援艇である場合を除く。』

1.6 RRS64.1 (a) を以下の文に置き換える。

『ある艇が規則に違反した結果、同じチームの艇ではない他艇が規則に違反せざるを得なくなった場合、その他艇は免罪されなければならない。』

1.7 RRS64.1 に以下を追加する。

『インシデントが同じチームの艇の間であり、接触が無かった場合、RRS 第 2 章の規則違反は免罪されなければならない。』

1.8 RRS87 に基づき、国際 470 級の規則を変更し、マストの上部に浮力体をつけることを許可する。

1.9 「SCIRA 規則」の国内及び国際選手権大会の運営規定は適用しない。

1.10 レース公示と帆走指示書が矛盾する場合、帆走指示書を優先する。

2. 競技種目および競技方式

2.1 競技種目

国際470級、国際スナイプ級および総合とする。

各クラスの1チームは2艇とする。

2.2 競技方式

クラス別にフリート・レースを行う。

3. 参加資格および参加申込み

3.1 参加資格

- (1) 全国七大学総合体育大会に参加している大学のヨット部員であること。
- (2) 2015年度日本セーリング連盟会員であること。
- (3) 全日本学生ヨット連盟規則第6条を満たしていること。
- (4) スポーツ安全保険に加入していること。
- (5) 艇の乗員は、そのチームに登録した選手での交替を行って良い。

3.2 参加申込

参加申込書に必要事項を記入の上、送付すること。

- ・ 申込締め切り : 平成27年6月6日(土)

4. 参加料

参加料およびレセプション参加料は、次の要領にて所定の口座に振り込むものとする。

- ・ 振込締め切り : 平成27年6月20日(土)
- ・ 参加料 : 1大学15万円

片クラスのみエントリーの大学は、11万円とする

- ・ レセプション参加料 : 1人5500円

5. 大会日程

5.1 登録 : 7月3日(金) 10:00~11:30に受付、艇の抽選および引き渡しを行う。

5.2 7月3日(金) 13:00~16:00の間は出艇を許可する。

5.3 開会式 : 7月3日 場所は別途通達する。

5.4 レセプション : 7月3日 開会式に引き続き行われる。

5.5 本大会のレース数は、両クラスとも最大10レースとする。1日のレース数は定めない。

5.6 それぞれの日の最初の国際470級の予告信号の予定時刻は09:30とし、国際スナイプ級はこれに続く。7月4日は、470級については15:30を過ぎての、スナイプ級についてはその5分後を過ぎての、7月5日は、470級については12:00を過ぎての、スナイプ級についてはその5分後を過ぎての予告信号は発せられない。但し、ゼネラル・リコール信号が発せられた場合はこの限りではない。

5.7 期間中に、七大学OB戦を実施する。OB戦のレース公示および帆走指示書は別途定

める。

6. 艇・セール

6.1 艇体および装備（セールを除く。この項では『艇』という。）

- (1) 艇は、主催団体が準備する。
- (2) 艇の取り扱い等については帆走指示書に規定する。
- (3) 7月3日（金）受付時に、抽選により使用する艇を決める。
- (4) 7月3日・4日・5日は同一の艇を使用する。
- (5) 装備の破損・紛失については、当事者が責任を持って補償しなければならない。

6.2 セール

- (1) セールは、各チームが持参しなければならない。
- (2) RRS3に基づき、セールには、クラス規則に反している国を示す文字やセール番号を付けることができる。国際470級のセールはメイン・セールとスピネーカーのセール番号は同一でなくともよい。
- (3) 複数の艇で同一のセール番号を用いてはならない。

6.3 その他

持参が必要な艀装品は、大会の約1ヶ月前に通達する。

7. 帆走指示書

帆走指示書は、平成27年6月15日までに東北大学学友会ヨット部ホームページにアップロードされる。

8. 開催地

8.1 【添付図A】は、レガッタ・ハーバーとレース・エリアの場所を示す。

9. コース

【添付図B】の見取り図は、レグ間のおよその角度、通過するマークの順序、それぞれのマークを通過する側を含むコースを示す。

10. 得点

10.1 種目別の得点

- (1) 種目別のチームのレース得点は、チームの艇のレース得点の合計とする。ただし、1艇でエントリーしたチームのレース得点には、DNFの得点を加える。
- (2) RRS2及びA8の文中の『艇』を『チーム』と置き換えて適用する。ただし、種目別のチームのシリーズ得点は、レース数が6レース未満の場合、全てのレース得点の合計とする。

10.2 総合の得点

(1) 総合の得点は、両クラスに出場した大学の種目別のシリーズ得点の合計とし、より得点の低い大学を上位とする。

(2) 総合の得点がタイとなった場合には、それらの大学は同位とする。

10.3 本大会の成立には、各クラス1レースを完了することを必要とする。

11. 無線通信

緊急の場合を除き、艇および支援艇は、レース中に無線および携帯電話の送受信をしてはならない。

12. 賞

種目別および総合の第1位～第3位のチームに、賞状および賞品を与える。

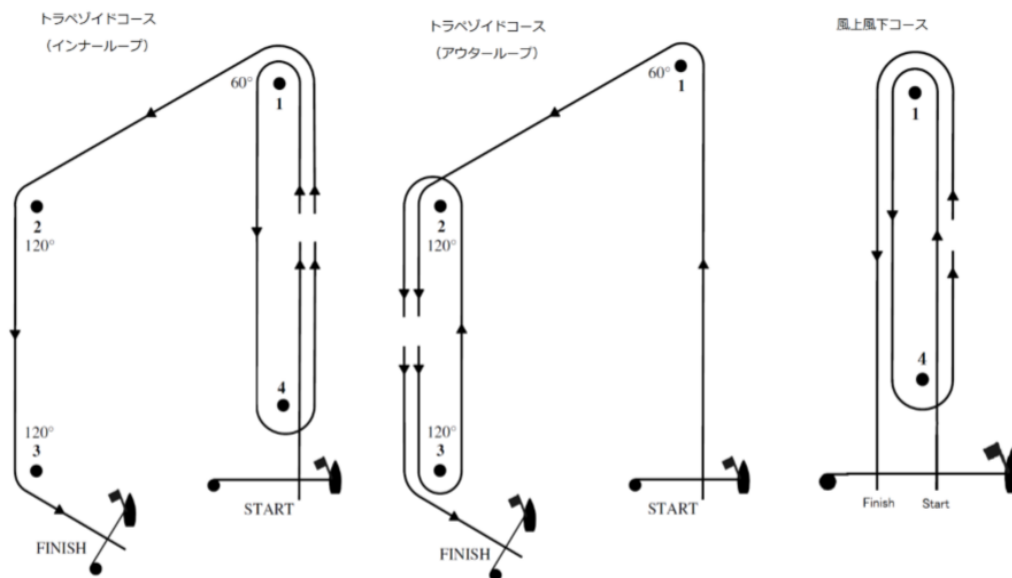
13. 責任の否認

本大会の競技者は、自分自身の責任で参加する。RRS4「レースすることの決定」参照。
主催団体は、大会前後、大会期間中に生じた物的損傷または人身傷害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

【添付図A】



【添付図B】



以上

問い合わせ先

第 54 回七大会実行委員 横山翔真 (東北大学学友会ヨット部 3 年)